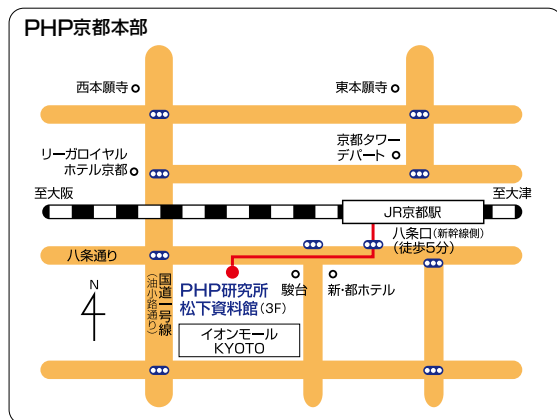
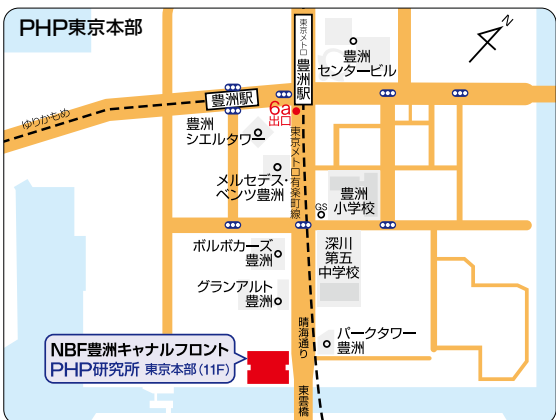


アクセスMAP

※名古屋、大阪会場につきましては、別途ご案内させていただきます。

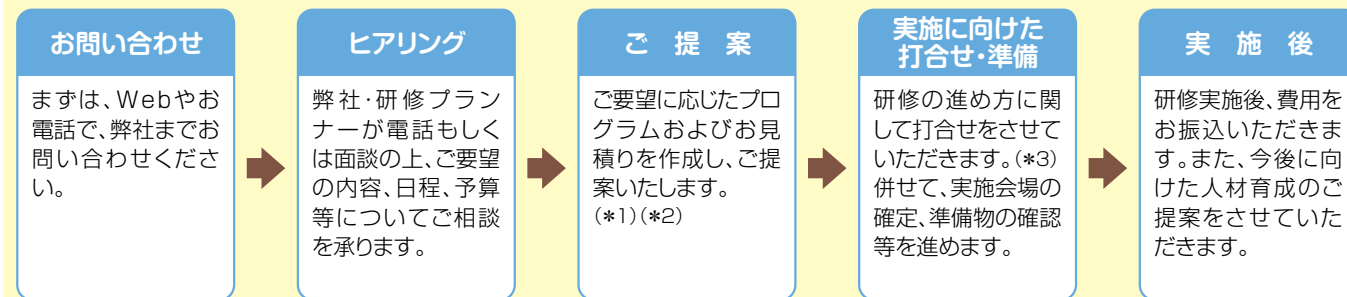
東京会場
〒135-8137
東京都江東区豊洲5-6-52
NBF豊洲キャナルフロント
TEL 03-3520-9633
FAX 03-3520-9648
東京メトロ有楽町線「豊洲」駅
6a出口より徒歩7分

京都会場
〒601-8411
京都市南区西九条北ノ内町11
TEL 075-681-3342
FAX 075-681-5699
JR・近鉄「京都」駅八条口より
徒歩5分



地方出張研修も承ります

●実施までの流れ



※1 原則として、PHP公開セミナーオリジナルプログラムを提供。カスタマイズする際は別途作業料が発生します。
※2 担当講師は、弊社より提示した候補者の中から確定していただきます。
※3 弊社研修プランナーとの打合せ、研修を担当する講師が同行する場合は、別途費用が発生します。

<http://www.php.co.jp/seminar/> 「講師派遣セミナー」

継続的・自発的な学習環境づくりに最適！

松下幸之助と社員研修の総合サイト



「Video Archives+」は、PHP研究所が提供する会員制有料WEBサービスです。IDとパスワードでログインすれば、厳選した170作品400コンテンツをいつでもどこでも視聴していただけます。



●ビデオライブラリーを使って社内研修や勉強会を行なうことができます！

収録作品テーマ

・ビジネスマナー ・部下育成
・コーチング ・メンタルヘルス
・コンプライアンス ・食品衛生 など

無料お試しができます。まずはその利便性と教育効果を実感してください。

→ <https://www.php-el.jp/va-plus/>



様々な会員特典をご用意しております

【1】会員機関誌のお届け
隔月誌「衆知」、月刊誌「PHP」、ご希望の1誌(『Voice』『THE21』『歴史街道』のいずれか)。

【2】購入割引
PHP研究所が発刊する直販商品(DVD、CD／書籍各種)を会員価格(10%割引)でご購入いただけます。
※一般書店およびPHP研究所ホームページ「雑誌・書籍」コーナーで販売している再販書籍は除きます。

【3】セミナー受講料割引
PHP公開セミナーを10%引きでご活用いただけます。
※年間450,000円(税別)以上ご活用いただく場合は、VA+会員がお得です！

「人間力」を磨くPHPゼミナール

2017 PHP公開セミナー

オリジナルプログラム

気づく 考える やりぬく そして変わる

私が、長い間の事業経営を通じて一番大切だと思うのは、

まず経営者がこの会社をどういう目的で、

どのようなやり方で進めていくかというビジョンというか、理念というか、

基本の考え方をしっかり持つということです。

あわせてそこで働く人たちの衆知を活かすためにも、

一人ひとりの長所を伸ばし、生きがいを持って

自主的に働いてくれるような人づくり、職場づくりを、

時代感覚に照らしつつ積極的に進めていくことも大切だと思います。

これからの経営なり、人間としての生き方を考えるうえで、

PHPゼミナールが何らかのお役に立つことを心から願っています。

PHP研究所創設者 **松下幸之助**

【受講料の記載について】

本カタログでは2017年4月開催分以降の受講料を記載しております。
<http://www.php.co.jp/seminar/>

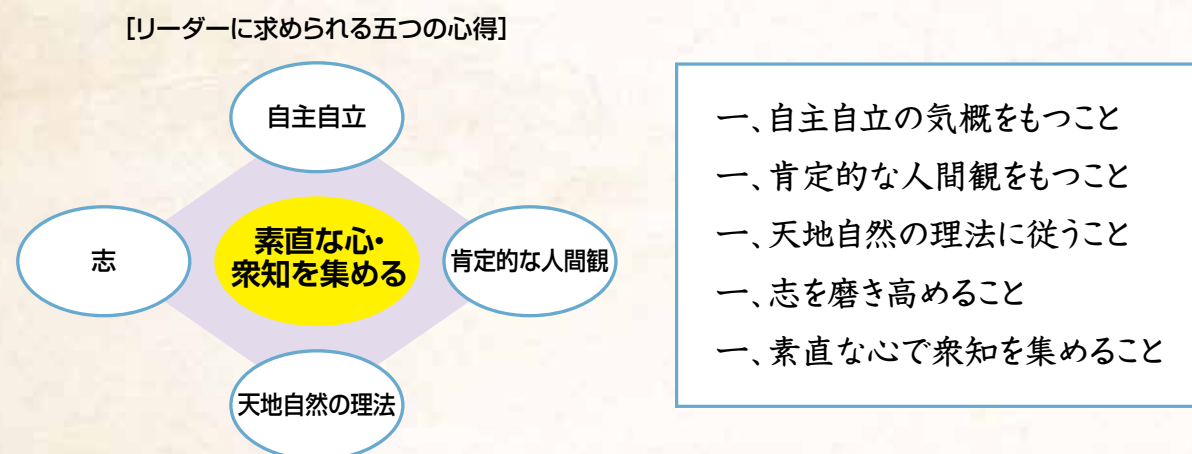
PHPゼミナール

2017 PHPゼミナール

PHPの人材開発理念

[リーダーに求められる五つの心得]をもった人材を育成する

*リーダーとは、肩書の有無にかかわらず「周囲に前向きな変化を起こすすべての人」を指す
*五つの心得は、PHP研究所創設者・松下幸之助のリーダーシップ論を凝縮し体系化したもの



PHPの人材開発アプローチ

気づく 考える やりぬく そして変わる

人間には無限の可能性があります。
そして、その可能性は、自ら気づき、考え、やりぬくことで初めて開花するものなのです。
PHPの人材開発は、単なるハウツー教育ではなく、
「何のために働くのか」「どのように生きるのか」といった
根源的な問いに向き合う“人間教育”として一人ひとりの可能性をひらきます。

PHPゼミナールの背景と歴史

PHP研究所は、松下幸之助が敗戦による混乱と貧困の中で人間にとっての真の平和・幸福・繁栄 (Peace・Happiness・Prosperity) とは何かを考える場として、1946年 (昭和21年) に創設いたしました。その後活動を『PHP』誌発行のみにとどめておりましたが、1961年 (昭和36年) に京都東山山麓真々庵において研究活動を再開。爾来、PHPに関する研究、出版、普及活動が続けるなか、1977年 (昭和52年) 5月、具体的なPHP実践活動の一環としてPHPゼミナールを開始いたしました。



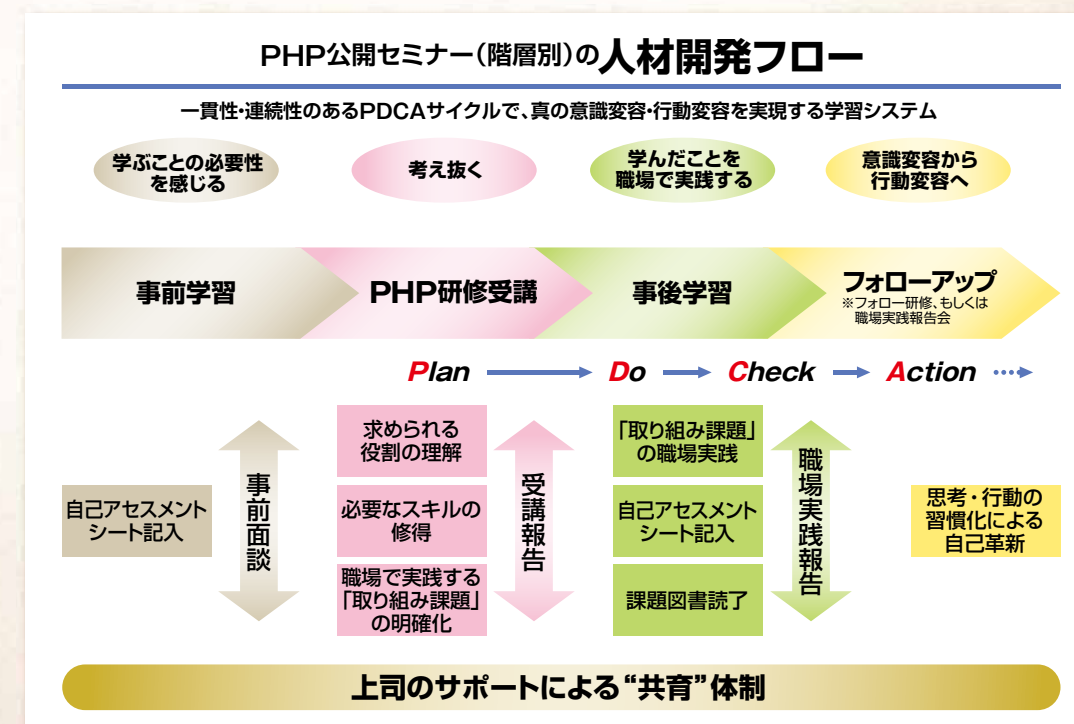
特徴1 ビジネスパーソン「あり方」(ものの見方・考え方、生き方)に焦点を当てた人間教育

人を育て、成果を上げるためには「人間力」とその土台が大切



特徴2 松下幸之助の哲学を、現代社会で活かせるよう、成功法則として体系化した実践的な内容

特徴3 [事前学習 ⇒ 研修受講 ⇒ 事後実践] という、継続性・一貫性のあるスタイル



PHP公開セミナー・プログラムマップ

	階層別研修における「五つの心得」の学習テーマ					階層別コース	テーマ別コース
	自主自立の気概	肯定的な人間観	天地自然の理法	志	素直な心・衆知		
経営幹部	自主責任経営意識 与えられた仕事をこなす「管理」ではなく、自らの意思で仕事をつくる「経営」の意識をもつ	「万物の王者」 「万物の王者」とも言える人間の力は非常に大きい。その力を間違った方向に行使しないよう、適切に活かすことが指導者には求められる	正しさ 正しいことは必ず成就する。正しさにこだわった決断をすることが事業の発展につながる	社会のため 事業を通じた社会貢献をしたいという「公の心」があれば、為すべきことを為す勇気が生まれる	常に学び続ける 素直な心になれば、成功体験を積み、地位が上がったとしてもあらゆるものから学び続けることができ、洞察力が高まる	PHP経営道コース	
						部長研修 部長力強化コース 部長研修 人間力強化コース	コーチングコース 長期講座 PHPビジネスコーチ養成講座 【ベーシックコース】 2日間 PHPコーチング研修 【ベーシックコース】
管理監督職	自主責任意識 他を頼るのではなく、自らの責任で課題を達成しようという覚悟をもつ	「ダイヤモンドの原石」 人間は誰もが「ダイヤモンドの原石」の如く、磨けば輝く可能性をもっている	日に新たな 万物はすべて変化する。だからこそ仕事の仕方も考え方も日に新たに変わっていく必要がある	会社のため、部下のため 所属する会社への貢献意欲と、部下への愛情が、人と組織を動かす	衆知を集める 周囲の人の意見に耳を傾けることで、人や組織が活き、たくさんの知恵が集まる	課長研修 マネジメント革新コース 課長研修 イノベーション・リーダーシップコース 係長研修 行動革新コース 女性リーダー研修 キャリアマネジメントコース	1DAY 仕事力強化コース ロジカル・プレゼンテーション入門研修
						中堅社員研修 意識革新コース 若手社員研修 スキルアップコース 新入社員研修 新入社員研修 フォローアップコース	仕事の“段取り力”強化研修 中途採用社員研修
中堅・若手	社員稼業意識 やらされ感で仕事をするのではなく、主体的に取り組むことでやりがいが高まる	「天分」を知る 天から自分に与えられた使命(=天分)を追究し、明らかにすることで主体性が高まる	凡事徹底 当たり前の事(凡事)を徹底して実践すればものごとはうまくいくようになっている	より良い仕事のため 担当業務を通じてもっと良い価値を提供したいというこだわりが、人を成長させる	すべてを肯定的にとらえる 良いことも悪いことも肯定的に受け容れることで、前進のためのエネルギーが高まる		

その他 (人事担当者向けコース ほか)	1日	メンタルヘルスケア実践研修 「新入社員研修の進め方」研修	2日間	研修インストラクター養成講座 [基本プログラム]	5日間	研修インストラクター養成講座 [応用プログラム]

[本カタログに掲載のコースについて]
※内容は変更になる場合がございます。
※掲載している参加者属性は2015年8月～2016年7月の統計データです。
※受講料の消費税はセミナー開催日の税率を適用させていただきます。

●ご活用企業様の声●

- ・PHP公開セミナーには「世の中というものは、すべて人間一人ひとりの力が組み合わさってできている。だから人間力を高めていくことが成果につながり、豊かな社会の実現になる」という、松下幸之助さんの人間観がすべてのコースの根底にあることを実感しています。
(人材総務室室長・製造業・250名)
- ・初めて出会う異業種の方々と、膝を突き合わせて「議論を交え、熟慮し、意見をまとめ、発表する」という一連の演習が、真の“学び”につながっていると思います。セミナー受講後に各自が学んだことを資料にまとめ、全社員に配布し、どう活かすかを皆の前で発表し、その知識を共有できるようにしています。
(事務局長・医療機関・200名)

PHPホームページのご案内

- 公開セミナーページ 内容確認とお申込みをいただけます
<http://www.php.co.jp/seminar/>



※ページ内で無料聴講申込み(半日程度)・研修教材の一部ダウンロードができます

- PHP人材開発 社員教育に関する様々な情報をご覧いただけます
<http://hrd.php.co.jp/>



- PHP人材開発Twitter フォローをお待ちしております。
https://twitter.com/PHP_hrd
- PHP人材開発Facebook 「いいね!」をお願いします。
<https://www.facebook.com/HRD.support>

PHP 経営道コース

企業の存続発展を導く「経営者のあり方」の探求

※松下幸之助の経営者としての
考え方をご試聴いただけます（肉声）



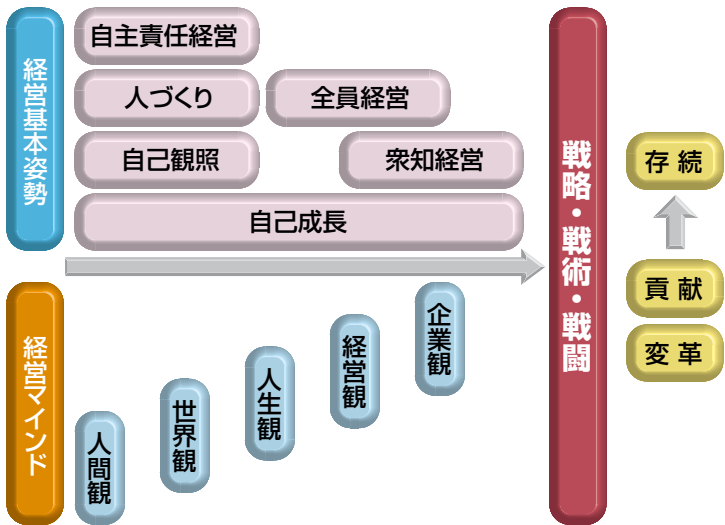
企業を存続発展させるには、効果的な組織運営や戦略、戦術、的確機敏な意思決定などが求められることは言うまでもありません。しかし、それ以上に大切なことは、経営者自身が明確な哲学と確固たる使命感をもって経営のかじ取りを行うということです。本コースでは、松下幸之助はじめ、多くの名経営者の発想の原点をたどりつつ、「経営者のものの見方・考え方」「経営の基本姿勢」「人づくりと自己観照」という3つの観点から、“経営者のあるべき姿”を学んでいただきます。

対 象	役員、経営幹部、役員候補者の方々
受講料	一般／90,000円+税 VA+会員／81,000円+税 (昼食・懇親会費用・資料代含む)
定 員	18名
期 間	日帰り2日間
総学習時間	15.5時間

COURSE CONCEPT

経営の基本と原理原則を学ぶ

「経営力」の格差が業績の格差となる今日、経営者や幹部が経営の目的や本質をしっかりと認識し、正しい行動をとることが求められています。松下幸之助の長年にわたる経営実践から、ノウハウやテクニックではない「成功の要諦」とも言うべきものを学んでいただきます。



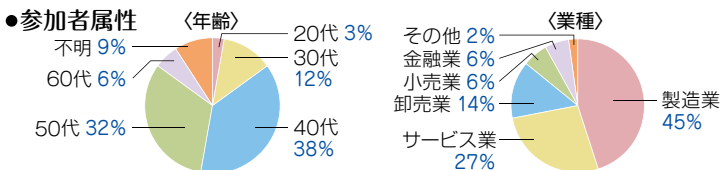
●ご受講者様の声●

- ・ゲスト講演が特にすばらしかった。経営者としての迫力に衝撃を受けた。自主経営と共存共栄の関係が明確になってすっきりした。(商社・男性)
- ・企業の存続という言葉がたくさん出てきて、印象に残った。社会に貢献し続けることの難しさから、「存続」という言葉の重みを感じた。(サービス業・男性)

●講師メッセージ●



松村二郎 PHPセミナー・講師
経営力は、経営者の質によって大きく左右されます。すぐれた経営者になるために、人間としてどうあるべきか、本質的なテーマに向き合っていただく2日間です。
(担当講師陣) 芦刈法明



Program

事前課題 ※開催決定後、担当窓口の方に事前課題をお届けします。

- ①『実践経営哲学』『経営資料集(非売品)』の読了
- ②「自社の経営理念」「私の考える〈企業観〉〈経営観〉〈人生観〉〈世界観〉〈人間観〉」についての確認と考察

1日目 経営者のものの見方考え方 (昼食休憩：45分)

- 9:30 ●解説と討議「経営の目的とは」
- ・経営理念の重要性
 - ・企業存続の条件
- 解説と討議
- 経営マインド — 「経営者を支える五つの『観』」
- 社内外の多くの人々の共感と支持をもたらし、経営者としての信念を貫き通す根底になるものを考えます
- ①企業観
 - ②経営観
 - ③人生観
 - ④世界観
 - ⑤人間観
- 特別講義「私の経営理念とその実践」

18:45 ●懇親会

20:45 ●1日目終了

2日目 経営の基本姿勢 (昼食休憩：45分)

- 9:30 ●解説と討議
- 経営姿勢 — 「経営の力を生む三つの原則」
- 使命感をもって社会に貢献し、企業を存続させるために必要な経営の原理原則を学びます
- ①自主責任経営
 - ②共存共栄の経営
 - ③衆知を集めた全員経営
- 解説と討議「人づくりと自己観照」
- ・松下幸之助の人材育成
 - ・素直な心とは
- 意見交換「今後に期すること」

17:30 ●散会

— 学びの一例 — 「経営観」

- ・使命感を持っているか
- ・好況よし、不況さらによし
- ・必ず成功すると考えているか
- ・経営は生きた総合芸術
- ・赤字は罪悪

これからの経営者・経営幹部に求められる力

- 目先の事象だけに捉われることなく、大局的な観点から本質を掴み、組織・事業のあるべき姿(ビジョン)を描く力
- 肯定的な人間観と深い愛情をもって人に接し、相手の心を奮い立たせる力
- 大きな志をもち、どんな困難があっても目標達成のために最後までやり抜く力

これらの力は、経営マインド(経営者を支える五つの観— ①企業観 ②経営観 ③人生観 ④世界観 ⑤人間観)が養い高められることによって、強化されるのです。

『PHP経営道コース』の特長

1. 確固とした哲学を抛りどころとしたプログラム

長年の経営実践の中から編み出された“松下経営哲学”の神髄とも言える『実践経営哲学』(松下幸之助著)をベースにプログラムを構成しています。



「PHP経営道コース」で挨拶をする松下幸之助(1986年2月)

2. 40年の歴史をほこる、唯一の「経営マインド養成講座」

経営に必要な知識やスキルをもっていても、それらを「何のために」活かすかというマインドが確立できていなければ、力強い活動を展開することはできません。『PHP経営道コース』は、経営マインドを養い高める唯一の講座として、1977年の開講以来、**40年にわたって開催**を続けてきた伝統あるコースです。

3. 著名経営者の経営実践談から学ぶ

松下幸之助はじめ、稲盛和夫氏、孫正義氏など、著名経営者の**講話DVDを視聴**して「**経営者の志**」を学んでいただきます。

4. ゲスト講師から直接学ぶ

経験豊富なゲスト講師をお招きし、生々しい経営実践談を聞くと同時に、質疑応答など対話を通じて「**経営者のあり方**」を直接学んでいただきます。

《最近のゲスト講師例》田村潤氏(元キリンビール副社長)、田中幸氏(元パナソニック副社長)、南部靖之氏(パナナ創業者)、神吉武司氏(吉寿屋会長) ほか

5. 自学自習・自己観照を通じて、自ら学ぶ

他人から教わるよりも、自ら気づき発見するほうが、真の意識変容・行動変容につながりやすくなります。

『PHP経営道コース』は、問いかけや内省、対話を通じた**気づきを重視**しています。

『PHP経営道コース』参加者への松下幸之助のメッセージ

ゼミナールに参加してもろうて、どうもありがとう。(中略)ここで学んだことは一つの共通的な考え方やな。今は時代も変わってるからそのまま通用するかどうか分からん。その精神を現在の時代なり商売の状態に合わして、自分で考えないかんな。(中略)僕も親方や先輩にいろいろ教えてもらうたけれど、大部分は自分で独創的に考えてやったわけや。だから皆さん方も自分自身で、“ほんとうの自分”というものを発見せないかん。型にはまったら何にもならん。

～『PHP経営道コース』(1978年1月)でのあいさつより～

部長研修 部長力強化コース

部門経営を推進する3つの力

これからの部長職は「部門管理者」から「部門経営者」へと、意識と行動を革新する必要があります。その革新を支える力こそが『部長力』であり、強い部長を目指すならば必ず修得しておくべき力といえるものです。本コースでは、『部長力』を3つの観点から分析し、それをいかに自分のものにしていけるか、その課題を明らかにしていただきます。

対 象	部長職の方々（部長、所長、グループマネージャーなど）
受講料	一般／80,000円+税 VA+会員／72,000円+税 （昼食・懇親会費用・資料代含む）
定 員	18名
期 間	日帰り2日間
総学習時間	14.5時間

COURSE CONCEPT

部門経営を推進する3つの力

部門経営の推進に必要な3つの力を総称して『部長力』と名づけました。

部長力：部門経営を推進する力

① 部門経営を実現する『マネジメント力』

② 部門経営を強化する『変革のリーダーシップ』

③ 部門経営を支える『人間力』

● ご活用企業様の声 ●

将来は経営幹部となる新任部長職に、“経営者”としての判断ができる視野の広い人間になってもらいたいという社長の意向を受け、本コースを活用しています。受講者とその後話をするなかで、深く考える、自分の考えを自分の言葉できちんと表現する、分かりやすく伝える、という研修での学びを実践していることが感じられます。
（人事担当取締役・サービス業・社員数250名）

● 講師メッセージ ●



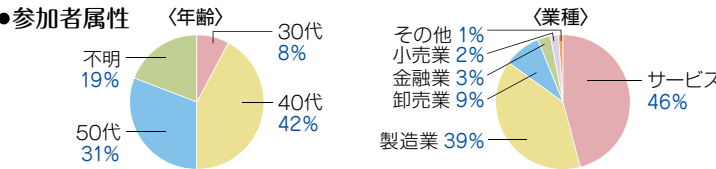
宮田博美

PHPゼミナール・講師

管理と経営はまったく次元が異なる概念です。経営意識とはどういうことか、部長職のみならずとことん議論してまいります。

〈担当講師陣〉松村二郎・芦刈法明

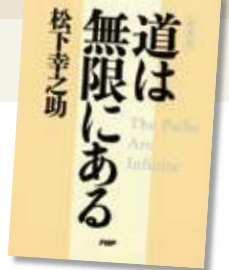
製造業
38%



Program	
事前課題	※開催決定後、担当窓口の方に事前課題をお届けします。
自己アセスメントシートの記入	
1日目	（昼食休憩：45分）
9:30 ●開講	アイスブレイク／オリエンテーション／グループ内自己紹介
10:00 ●部長職のあなたに求められていること	一部門経営職の果たすべき責任・役割－ ・部長職の立場と主な仕事 ・部長職が果たすべき役割と機能 ・部長職の職責を果たすために必要な力
13:00 ●部門経営を実現する『マネジメント力』	一人と組織の力を引き出す考え方と手法－ ・マネジメントとは ・経営とは ・実習－自部門のミッション・ビジョンの発表 ・人材育成とコミュニケーション
17:45 ●懇親会	
19:45 ●1日目終了	
2日目	（昼食休憩：45分）
9:30 ●部門経営を強化する『変革のリーダーシップ』	一人と組織を動かす巻き込み力の源泉－ ・変革をやり抜く5つのステップ ・リーダーシップの源泉／DVD事例 ・変革のリーダーシップ十カ条
13:00 ●部門経営を支える『人間力』	一人と組織を惹きつける人徳と熱意－ ・自身の『人間力』チェック ・「人間力」の構成要素は、「人徳」と「熱意」 ・リーダーの条件／DVD事例
●2日間のまとめと決意表明	
17:30 ●散会	

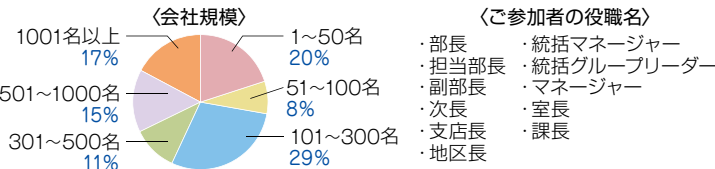
事後課題

研修で設定した課題の職場実践
課題図書『道は無限にある』の読了



研修後、ご活用企業様へお届けする資料

・受講アンケート ・担当講師からの全体所感



部長研修 人間力強化コース

人と組織を惹きつける力

部門経営者である部長職には、「マネジメント力」「変革のリーダーシップ」「人間力」からなる『部長力』が求められます。本コースは、その中でも部門経営を支える土台ともいえる「人間力」を強化することによって、部長職としての資質をさらに磨き高めていただきます。

対 象	人間力強化の必要性を感じている部長職の方々
受講料	一般／80,000円+税 VA+会員／72,000円+税 （昼食・懇親会費用・資料代含む）
定 員	18名
期 間	日帰り2日間
総学習時間	14.5時間

COURSE CONCEPT

■本研修における人間力の定義

人や組織を惹きつけ、動かす、 対人影響力や行動力、発想力の総称

部門経営の源となる 人間力（「人徳」「熱意」）の本質を探る



● ご活用企業様の声 ●

部長がレベルアップするための、本質的な部分に切り込んでくれている研修で、受講者の現実的な悩みの解決につながると感じます。頭でっかちになって行動が伴わないことを解消できればいいと思います。
（社長・製造業・社員数500名）

● 講師メッセージ ●



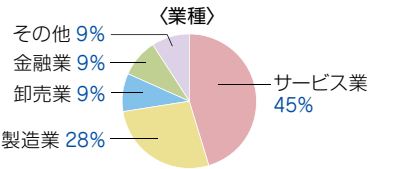
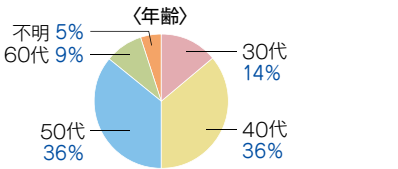
芦刈法明

PHPゼミナール・講師

自分自身とじっくり向き合い、人間力を高める上での自身の課題を発見していただきます。

〈担当講師陣〉宮田博美 他

●参加者属性



Program	
事前課題	※開催決定後、担当窓口の方に事前課題をお届けします。
「いま、なぜ人間力が必要なのか」シートの記入	
1日目	（昼食休憩：45分）
9:30 ●開講	アイスブレイク／オリエンテーション／グループ内自己紹介
10:00 ●部門経営を支える『人間力』	・部門経営者の役割と必要な能力 ・「人間力」の定義と構成要素
13:00 ●人間力強化Ⅰ	【人を動かし成果を出す「人徳」を高めるために】 ・「人徳」とは 〈自己研究・グループ討議〉 ・部下から人徳あるリーダーと認知されるために 現状の振り返り（「行動」「能力」「信念、価値観、あり方」）& 今後実践したいこと ・人徳あるリーダーとは／DVD事例 〈講義・意見交換〉 ・人徳あるリーダーと認知されるには 人徳あるリーダーに特有な「行動特性」「あり方、価値観」 ・松下幸之助の「自然観」「宇宙観」「人間観」 ・組織運営や人材マネジメントに関する諸理論
17:45 ●懇親会	
19:45 ●1日目終了	
2日目	（昼食休憩：45分）
9:30 ●人間力強化Ⅱ	【部門に成果をもたらす「熱意」を高めるために】 ・「熱意」とは 〈自己研究・グループ研究〉 ・部下から熱意あるリーダーと評価されるために 現状の振り返り（「行動」「能力」「信念、価値観、あり方」）& 今後実践したいこと ・リーダーに求める人間力／DVD事例 〈講義・意見交換〉 ・熱意あるリーダーと認知されるには 熱意あるリーダーに特有な「行動特性」「あり方、価値観」
13:00 ●人間力強化Ⅲ	【「素直な心」と人間力】 ・「素直な心」とは／DVD事例
●2日間のまとめと決意表明	
17:30 ●散会	

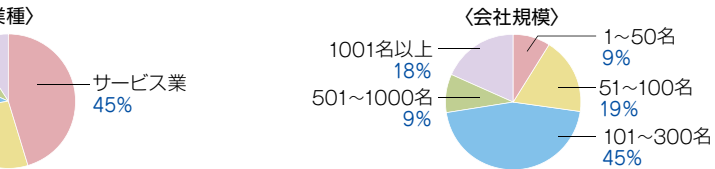
事後課題

研修で設定した課題の職場実践
課題図書『人間を考える』の読了



研修後、ご活用企業様へお届けする資料

・受講アンケート ・担当講師からの全体所感



課長研修 マネジメント革新コース

「衆知」を集めた強いチームづくり



※セミナー風景を
ご覧いただけます

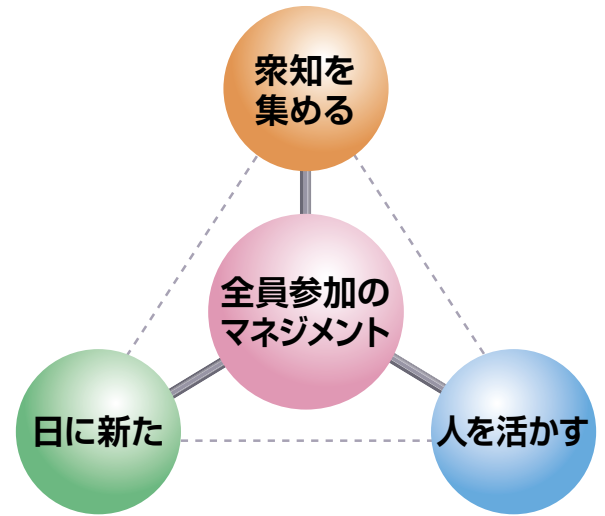
課長職は、トップ方針の具現化、組織運営のビジョン設定、業績向上、新しい仕事の創造、変革推進など、実に多岐にわたる責務を負っています。これらすべてを自分だけで担いきるのではなく、人とチームの力を引き出して成果を上げていくことが、課長職に求められるマネジメント革新といえます。本コースでは、衆知を集めた強いチームづくりのための考え方とスキルを体系的に学んでいただきます。

対 象	課長職の方々（一つのまとまった組織を運営し、組織としての成果を最大化することが求められているの方々）
受講料	一般／70,000円+税 VA+会員／63,000円+税 （昼食・資料代含む）
定 員	18名
期 間	日帰り2日間
総学習時間	14.5時間

COURSE CONCEPT

「衆知」を集めた強いチームづくり

一人の知恵には限界がある。また、人は自分の意見が受容されたとき、やる気が高まるもの。したがって、メンバーの衆知を集めることは、イノベーションの発生や、燃える集団づくりに直結いたします。



●ご活用企業様の声●

課長としての役割や求められる要件を新任課長に認識してもらうため、昇格時に派遣しています。受講後は、リーダーとしての自覚が高まり、「メンバーとともに成果を上げる」ことを強く意識してもらえるようで、ワンステップ成長していると感じます。
（人事部長・IT関連・社員数200名）

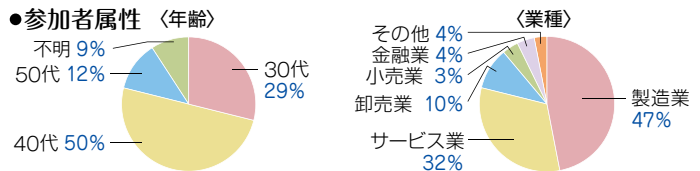
●講師メッセージ●



芦刈法明 PHPゼミナール・講師

講義中心の進め方ではなく、グループ討議や演習を通じて、ご受講者様自らが「気づき」、「発見」することを大切にしています。

〈担当講師陣〉潮田、滋彦・田中久男・辻 騎志 他



Program	
事前課題	※開催決定後、担当窓口の方に事前課題をお届けします。
自己アセスメントシートの記入	
1日目	（昼食休憩：45分）
9:30 ●開講	アイスブレイク／オリエンテーション／グループ内自己紹介
10:00 ●課長職に求められる役割を果たすために	・課長職に求められる役割と能力 ・マネジメントの革新
13:00 ●衆知を集めた強いチームづくりのために	— 知恵と意思の結集による全員経営の実践 — ・衆知を集めた強いチームづくり5つのポイント ①方向性を示す ②要望する ③引き出す ④自分の考えをもつ ⑤信頼関係をつくる
17:30 ●1日目終了	
2日目	（昼食休憩：45分）
9:30 ●個々の力を引き出すために	— 肯定的な人間観に基づく人材育成 — ・部下指導の基本 ・実習と解説— 部下のやる気を引き出すコーチング ・討議と解説「課長職がもつべき人間観」
13:00 ●日に新たであり続けるために	— マネジメント革新は自己革新から — ・組織の変革は自己のリーダーシップから ・人間力を磨く4つの視点 ・日に新たであり続けるための心得十カ条
●2日間のまとめと決意表明	
17:30 ●散会	

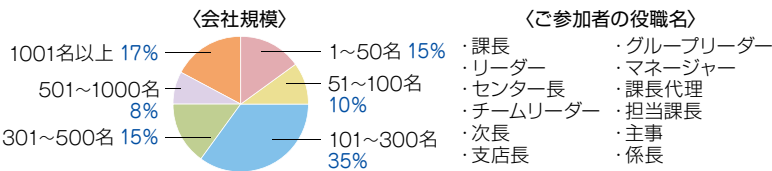
事後課題

研修で設定した課題の職場実践
課題図書『指導者の条件』の読了



研修後、ご活用企業様へお届けする資料

・受講アンケート ・担当講師からの全体所感



課長研修 イノベーション・リーダーシップコース

松下幸之助「革新の心得十カ条」を読み解く

市場環境の変化に合わせてイノベーションを実行するためには、成功するまでやり抜く熱意と覚悟がリーダーには求められるのです。本コースでは、まず自社（自部門）の現状認識を行い、イノベーションをやり抜く上でどこに課題があるかを明確にしてアクションプランを設計していただきます。明日から、どんな行動を起こせばいいかが明確になる、具体的で実践的な内容です。

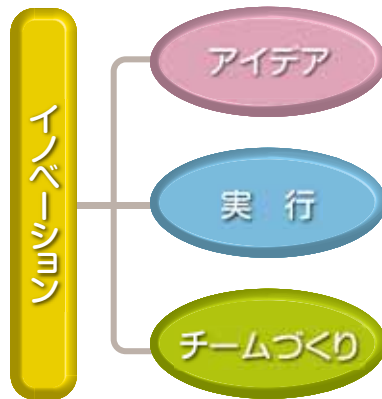
対 象	変革推進者としての役割を期待されている組織責任者
受講料	一般／70,000円+税 VA+会員／63,000円+税 （昼食・資料代含む）
定 員	18名
期 間	日帰り2日間
総学習時間	14.5時間

COURSE CONCEPT

■イノベーションの実践のために必要なこと

常により良い価値を
社会に提供するために、
なすべきことを素直な心で考え、
衆知を集めながらやり抜くこと

イノベーションを起こすためには、「アイデアの創出」と「実行」、「イノベティブなチームづくり」の3つのステージが必要であり、どれが欠けても成果をあげることはできません。



●ご活用企業様の声●

頭ではわかっている、日々の仕事の中でなかなか実践できない部分がある。この研修が、気づきから行動へのトリガーになっていると思う。
（社長・製造業・社員数1500名）

●ご受講者様の声●

・ビジョンを持って仕事をすることで、大きな流れの中でもブレずにやっていけることが解りました。
（製造業・男性）

●講師メッセージ●



張 琴 PHPゼミナール・講師

イノベーションに必要な知識・スキルだけでなく、リーダーに求められる使命感についても考えていただきます。

〈担当講師陣〉北川智章 他

Program

1日目

（昼食休憩：45分）

9:30 ●イノベーションの本質を理解する

- ・イノベーションの定義と必要性
- ・イノベーション＝アイデア＋実行＋チームづくり

13:00 ●イノベーションのアイデアを生み出す

—— 革新の方向性を感じ得るために、どう発想するか ——

- ・危機意識の喚起
- ・大きな目標の設定
- ・白紙に戻して考える——事例研究

17:30 ●1日目終了

2日目

（昼食休憩：45分）

9:30 ●イノベーションを実行する

—— 革新を阻む壁をどう乗り越えるか ——

- ・“できる”と思うこと——事例研究
- ・やり抜く勇気をもつ

13:00 ●イノベティブなチームをつくる

—— 日に新たに変わり続けるチームをどうつくるか ——

- ・強いチームづくりのポイント
- ・衆知を集める
- ・チーム全体で経験を振り返る

17:30 ●散会

自社（自部門）の課題を解決するためのヒントを、
下記の十カ条から学び取ります。

松下幸之助「革新の心得十カ条」

- | | | | | | | | | | |
|--------------|--------|-----------|-------------|-------------|-----------|-----------|-----------|----------|---------|
| 第十条 | 第九条 | 第八条 | 第七条 | 第六条 | 第五条 | 第四条 | 第三条 | 第二条 | 第一条 |
| 感謝し徹底した反省を行う | 衆知を集める | やり抜く勇気をもつ | できないことはできない | 最善の上にも最善がある | やり方は無限にある | 白紙に戻して考える | 大きな目標を掲げる | 困難は革新の端緒 | 危機を認識する |

研修後、ご活用企業様へお届けする資料

・受講アンケート ・担当講師からの全体所感

係長研修 行動革新コース

人の心に火をつける「熱意」のリーダーシップ

直接的な付加価値を生み出す“現場”を預かるリーダーとしての係長職への期待はますます大きくなっています。現場のパワー（＝現場力）を高めるためには、係長職自らが、強い熱意をもって、率先垂範して課題達成に取り組むことが重要です。本コースでは、係長職に求められる役割と機能を正しく認識した上で、強い熱意をもったリーダーになるための行動革新課題を明らかにしていただきます。

対 象	係長職の方々（数名のチームを率いるリーダーとして率先垂範して行動し、チームとしての成果を最大化する役割を担う方々）
受講料	一般／70,000円+税 VA+会員／63,000円+税（昼食・資料代含む）
定 員	18名
期 間	日帰り2日間
総学習時間	14.5時間

COURSE CONCEPT

人の心に火をつける「熱意」のリーダーシップ

「自らに最高の熱意があれば、人はついてくる。リーダーは知恵や才能のないことを恐れるよりも、熱意なきことをもっとも恐れなければならない」(松下幸之助)



係長職に求められる役割・機能

●ご活用企業様の声●

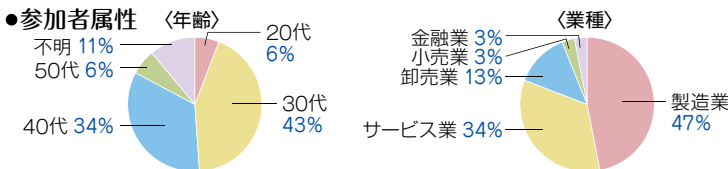
演習中心のセミナーは、PHPのよい部分だと思う。自ら主体的に学ぶことによって、座学では得られないものを学んでいるように思う。係長として、率先垂範する姿勢がみられるようになった。（人事担当者・製造業・社員数150名）

●講師メッセージ●



的場正晃 株式会社PHP研究所 研修企画部長
係長職としての「あり方」(Being)と「なすべきこと」(Doing)の両面から自己革新を図っていただきます。

〈担当講師陣〉潮田、滋彦・北川智章 他

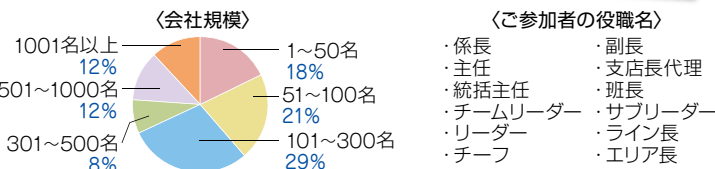


Program	
事前課題	※開催決定後、担当窓口の方に事前課題をお届けします。
自己アセスメントシートの記入	
1日目	(昼食休憩：45分)
9:30 ●開講	アイスブレイク／オリエンテーション／グループ内自己紹介
10:00 ●より良い仕事をするために大切なこと	ー係長職に求められる役割とあるべき姿ー ・係長職に求められていること ・「現場」と「現場力」について
13:00 ●成果を上げるために大切なこと	ーできる初級管理職の仕事術ー ・自身の「マネジメント力」自己チェック ・実習と解説「仕事」のマネジメント ①目標伝達 ②進捗管理 ③問題解決 ④率先垂範 ・体感学習ーイニシアティブ・ゲーム
17:30 ●1日目終了	
2日目	(昼食休憩：45分)
9:30 ●「人を育てる人」になるために大切なこと	ー部下とともに育つための、今後の取り組みー ・体感学習ーコミュニケーション実習 ・コミュニケーション自己チェック ・実習と解説「人」のマネジメント ①円滑なコミュニケーション ②適切な部下指導
13:00 ●自分の仕事を好きになるために大切なこと	ー仕事に対する熱意をいかにして高めるかー ・自己理解チェック ・解説「自己」のマネジメント ①誰にも負けない熱意をもつ ②自主責任意識を高める ③思いやりを忘れない
●2日間のまとめと決意表明	
17:30 ●散会	
事後課題	
研修で設定した課題の職場実践	
課題図書『リーダーになる人に知っておいてほしいこと』の読了	



研修後、ご活用企業様へお届けする資料

・受講アンケート ・担当講師からの全体所感



女性リーダー研修 キャリアマネジメントコース

女性リーダーに求められる意識変革とリーダーシップ強化

女性活躍推進の必要性が叫ばれながら、さまざまな取組みが成果につながらないのは、女性自身の意識と行動が変わりにくいことに起因すると言われています。本コースでは、自分と向き合って自らの「天分」について深く考えると同時に、他社の女性リーダーの方々との交流を通じて刺激を受け視野を拡大することで、意識（自立心・チャレンジ精神）と行動（リーダーシップ）を強化することを目的としています。

対 象	・職場の女性リーダー（主に係長・主任クラス） および候補者 ・将来の管理職を目指して、さらなる活躍が期待されている方
受講料	一般／70,000円+税 VA+会員／63,000円+税（昼食・資料代含む）
定 員	18名
期 間	日帰り2日間
総学習時間	14.5時間

COURSE CONCEPT

1. 視野の拡大

異業種交流を通じて、不安や悩みの共有、課題解決に向けた情報交換が図られます。

2. 自分の強みと可能性への気づき

女性リーダーとしてリーダーシップを発揮し、成果をつくるための課題が明らかになります。

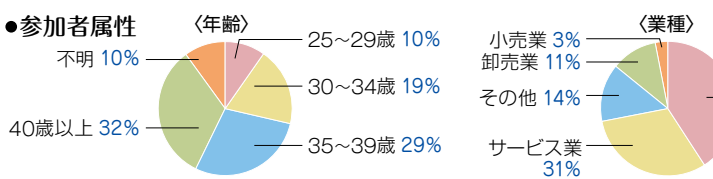
3. 主体者意識の涵養

オーナーシップの考え方に立ち、主体的に仕事に取り組むスタンスが育まれます。

女性活躍推進の経営効果

- ①女性の感性を活かした新規商品・サービスの開発
- ②女性の視点を活かした業務改善
- ③「女性が活躍できる会社」という評価による優秀な人材の確保
- ④モチベーション向上等の職場の活性化

参考：『平成 23 年度企業におけるダイバーシティ推進の経営効果等に関する調査研究』（経済産業省委託事業）



Program	
事前課題	※開催決定後、担当窓口の方に事前課題をお届けします。
「現状分析」「自分の強み・弱み」シートの記入	
1日目	(昼食休憩：45分)
9:30 ●開講	アイスブレイク／オリエンテーション／グループ内自己紹介
10:00 ●自分を知る	・今までのキャリアを棚卸する ・自分の仕事観、やりがいを確認する
13:00 ●女性リーダーに求められるビジネスマインド	・2つのビジネスマインド（チームワークと目標達成） ・自分の仕事を整理する
●女性活躍推進に必要なもの	・会社の視点、女性の視点、周囲の視点などから意見の洗い出し ・他社事例の研究
17:30 ●1日目終了	
2日目	(昼食休憩：45分)
9:30 ●理想の女性リーダー像を考える	・社内に必要なロールモデル ・女性リーダーに必要なスキルー感情マネジメント、論理的な思考
13:00 ●リーダーシップの強化とキャリアアップのために必要な資源	・5つの資源（人、モノ、お金、時間、情報）をどう活用するか
●自身のキャリアビジョンを考える	・仕事とプライベートの関係 ・自分ができること、変えられること ・マイキャリアビジョンの設定、発表
●質疑応答、まとめ	
17:30 ●散会	
研修後、ご活用企業様へお届けする資料	
・受講アンケート ・担当講師からの全体所感	



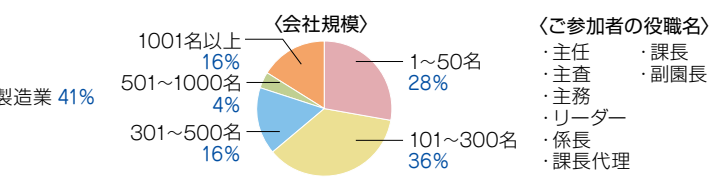
●ご受講者様の声●

・女性の視点がテーマだったので現実として受け止めることができた。自分の成長と共に、後輩へのアドバイスの仕方にも活かしたい。(情報通信業)
・いろいろなキャリアの事例を学び共有しながら、自分がどうなりたいたのかを考える良い機会となった。(卸売業)

●講師メッセージ●



杉本美晴 PHPゼミナール・講師
異業種交流を通じて視野を広めつつ、自身の可能性に気づいていただきます。



入社
5年目
推奨

中堅社員研修

意識革新コース

主体性を発揮するための3つの条件と5つの力

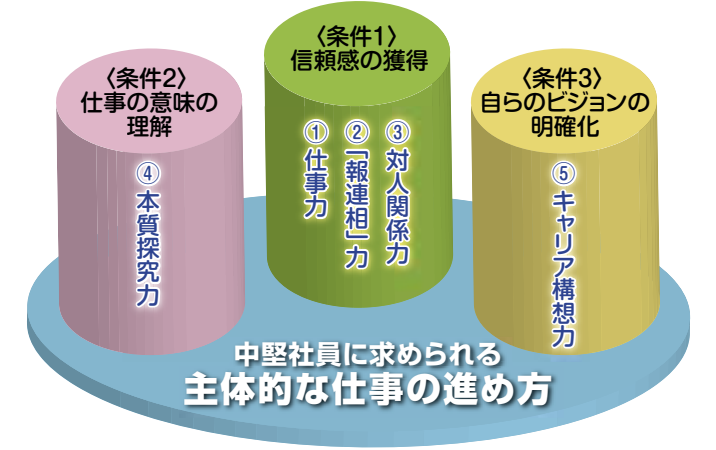
入社5年前後の中堅社員には、指示通りに動く「受身の働き方」から、自らの意志で動く「主体的な働き方」へと、意識と行動の革新が求められます。本コースでは、リーダー予備軍としての中堅社員が主体性を発揮するためのあり方を「3つの条件」と「5つの力」という観点から整理し、今後の自己革新につなげていきます。

対 象	入社5年程度の役付前社員の方々
受講料	一般／65,000円+税 VA+会員／58,500円+税 (昼食・資料代含む)
定 員	18名
期 間	日帰り2日間
総学習時間	14.5時間

COURSE CONCEPT

主体性を発揮するための 3つの条件と5つの力

日々の仕事を「与えられたもの」と受け止めるのではなく、その仕事を「自分が経営している」と受け止めることでやりがい生まれ、仕事の成果も変わってきます。このような主体的な仕事の進め方こそが、リーダー予備軍としての中堅社員に求められるスタンスなのです。



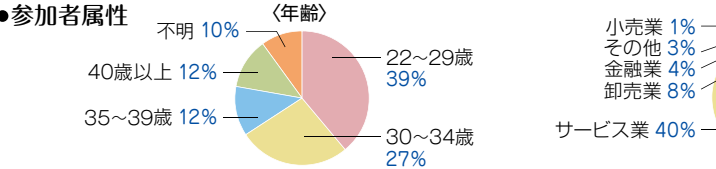
●**ご活用企業様の声**●

会社の将来を担う大切な人財であり、若いうちに様々な体験を積ませることが重要だと考え、採用しました。講義だけでなくグループワークや体験学習などもあり、最後まで集中力を絶やさずに受講できたと聞いています。職場での表情が明るく変わったように思います。(人事部長・卸売業・社員数150名)

●**講師メッセージ**●

染屋光宏 PHPゼミナール・講師
主体的に行動することの重要性を、体験を通じて理解していただきます。

〈担当講師陣〉旗持玲子・的場正晃 他



Program	
事前課題	※開催決定後、担当窓口の方に事前課題をお届けします。
自己アセスメントシートの記入	
1日目	(昼食休憩：45分)
9:30 ●開講	アイスブレイク／オリエンテーション／グループ内自己紹介
10:00 ●中堅社員に期待されていること	ーリーダー予備軍としての自覚と行動ー ・グループワーク「現在抱える問題・課題のたな卸しと共有」 ・主体的な仕事の進め方「3つの条件」と「5つの力」ー
13:00 ●信頼感を高める仕事術	ービジネス実務能力の見直しと強化ー ・仕事の進め方の現状チェック ①仕事力(業務管理、改善、論理的思考など) ②「報連相」力 ③対人関係力 ・体感学習ーストロータワー など
17:30 ●1日目終了	
2日目	(昼食休憩：45分)
9:30 ●やる気を高める、仕事の「意味」の理解	ー働くことの本質の探究ー ④本質探究力ー仕事のやりがいとは ・ペアワーク「あなたの仕事はどんな意味をもっていますか」
13:00 ●主体性を高める、自らのビジョンの明確化	ー「今、ここ」を大切にしたキャリア開発ー ⑤キャリア構想力 ・発表と相互アドバイス「私のキャリアアンカー」
●2日間のまとめと決意表明	
17:30 ●散会	

事後課題

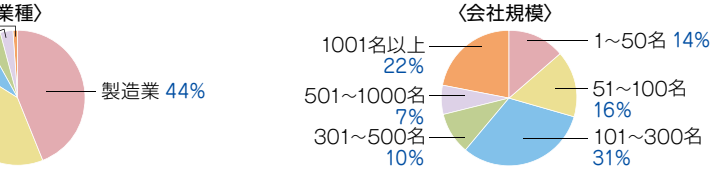
研修で設定した課題の職場実践

課題図書『人生と仕事について知っておいてほしいこと』の読了



研修後、ご活用企業様へお届けする資料

・受講アンケート ・担当講師からの全体所感



入社
3年目
推奨

若手社員研修

スキルアップコース

なりたい自分を目指した目標設定

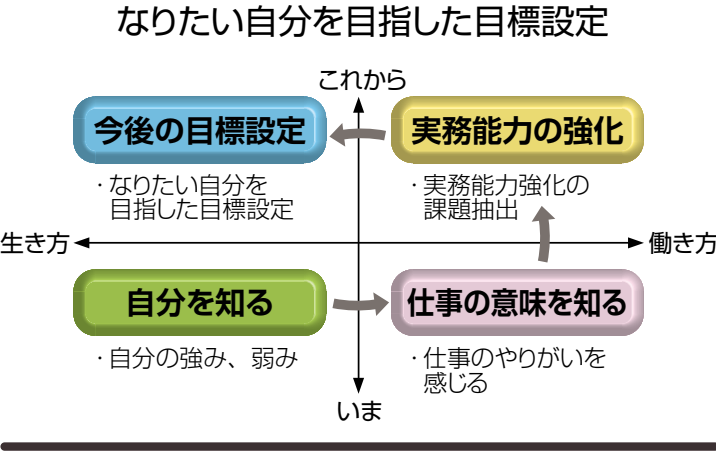
入社2～3年目は、実務の基本を愚直に繰り返し実力を蓄えることが肝要です。一方で、何のためにこの仕事をするのか、将来どんな自分になりたいかを考えることが、やる気と主体性の発揮につながり、人間的成長を促進する上で大切です。本コースでは、討議や演習を通じて「若手社員に求められる役割」の理解と、「仕事の進め方の基本」をおさえていただき、周囲に好影響を与える若手社員を育成します。

対 象	入社2～3年程度の若手社員の方々
受講料	一般／55,000円+税 VA+会員／49,500円+税 (昼食・資料代含む)
定 員	18名
期 間	日帰り2日間
総学習時間	14.5時間

COURSE CONCEPT

なりたい自分を目指した目標設定

組織であれ、個人であれ、発展・成長のカギを握るのは明確なビジョンの有無です。若手社員の時期に自分と向きあい、自らの目標を設定することは、今後の成長を促すエンジンとなります。



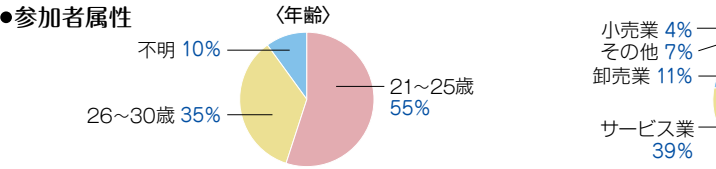
●**ご活用企業様の声**●

仕事の意味や働きがいについて考え、自分なりの職業観をもつことの重要性を認識してもらうために受講させています。異業種の受講生との交流や演習から大いに刺激を受けているようで、自分の言葉で仕事に対する考えを何とか語ろうとしていたり、職場の仲間と積極的にかかわろうとしたりといった姿に、成長の跡がみられます。(グループマネージャー・サービス業・社員数300名)

●**講師メッセージ**●

倉田きたみ PHPゼミナール・講師
働くことの意味と目的をじっくり考える2日間にしていただきたいと思います。

〈担当講師陣〉旗持玲子・染屋光宏・的場正晃 他



Program	
事前課題	※開催決定後、担当窓口の方に事前課題をお届けします。
自己アセスメントシートの記入	
1日目	(昼食休憩：45分)
9:30 ●開講	アイスブレイク／オリエンテーション／グループ内自己紹介 ●相互交流演習「私たちが抱える仕事上の問題・課題」 ・現状のたな卸し ・自分の強み、弱みの把握
13:00 ●討議と解説「若手社員の役割」	・若手社員に求められること ●解説と演習「成果を生み出す仕事力」 ・人を惹きつけるビジネスマナー ・TPDCAをきっちり回す／正確な報連相で信頼獲得
17:30 ●1日目終了	
2日目	(昼食休憩：45分)
9:30 ●演習と解説「周囲を動かす巻き込み力」(教育ゲーム)	・チームワーク、コミュニケーションのポイント ・相手のタイプに応じたコミュニケーション
13:00 ●解説と演習「さらなる自己成長のための課題設定」	・仕事の意味の再確認 ・仕事のやりがいをいかに高めるか ・主体性とは何か ・学びの整理と今後の目標設定と発表
17:30 ●散会	

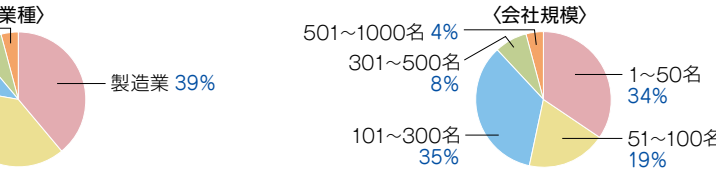
研修後、ご活用企業様へお届けする資料

・受講アンケート ・担当講師からの全体所感

●**ご受講者様の声**●

・課題を自ら立てて、解決する姿勢を2日間で学んだ。(製造業・女性)

・今まで固定化した仕事内容も、少しずつ工夫してもっとキレイに、速やかにこなせるとよい。(設備業・男性)



新入社員研修

人間力豊かなビジネスパーソンを目指す



※セミナー風景を
ご覧いただけます

「なぜ働くのか」という問いに向き合いながら、社会人に求められる役割・心がまえと基本動作(仕事の進め方の基本、ビジネスマナー)を学習します。イキイキ・キビキビ・ハキハキ行動し、人の心をつかむ「人間力」豊かなビジネスパーソンを育てます。

対 象	18歳以上の新卒者
受講料	一般／55,000円+税 VA+会員／49,500円+税 (昼食・資料代含む) ※テキスト[「新版」仕事の基本とビジネスマナー]をご持参いただく場合は、 一般 52,000円+税／VA+会員 46,800円+税(昼食代含む)で ご提供いたします。
期 間	日帰り3日間 総学習時間 21.75時間

※ご参加人数により会場を変更する場合がございますので、お含みおきください。

COURSE CONCEPT

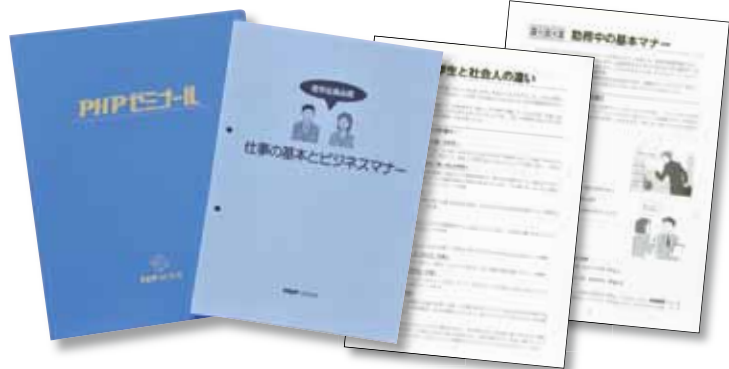
なぜ働くのか、どう働くのか

社会人としてのスタート時点で、働く目的(マインド)と働き方(知識・スキル)を理解しておくことは後々の成長に大きな影響を及ぼします。

特 長

実践的なテキスト
『「新版」仕事の基本とビジネスマナー』(監修 PHP研究所)

社会人としての基本的な考え方とビジネスマナーを網羅したテキストです。公開セミナーだけでなく、書籍や通信教育版も多くの企業・団体様でご活用をいただいております。



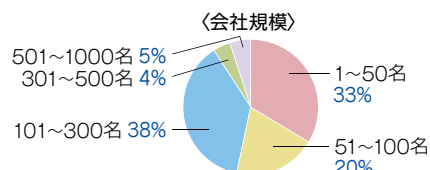
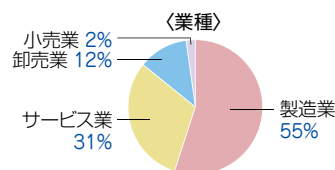
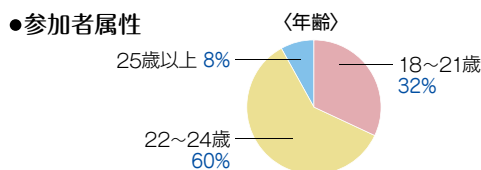
【ご活用企業様への特典】

新入社員を迎える現場の上司・先輩・指導員の方へのOJT教育用に

①冊子『新入社員指導員ハンドブック』
(PHP研究所・刊)を新入社員の人数分ご贈呈

②5～6月に開催(東京・京都)予定の
『新入社員指導・支援研修』への無料ご招待

新入社員を育てる上で上司・先輩・指導員の影響力は非常に大きいといわれています。最近のゆとり世代と言われる若者たちの特徴をふまつつ、OJTとメンタリングの両方をいかにして使い分け育てていくか、そのポイントをお伝えします。



同一テキストを使った 一貫性・連続性ある学習

新入社員研修と新入社員研修 フォローアップコースをセット

新入社員研修

- ・簡易アセスメントによる自己の現状把握
- ・学んだことを職場で実践するための取り組み課題設定

「新入社員研修」+「新入社員研修 フォローアップコース」
セット特別受講料 一般／85,500円+税

で受講することで、一人ひとりの成長が促進されます。

新入社員研修 フォローアップコース

- ・取り組み課題の実践状況報告
- ・自己の成長点の確認

アップコース」基本受講料95,000円+税のところ
VA+会員／76,950円+税(昼食・資料代含む)

Program

1日目 (昼食休憩：45分)

9:30 ●開講
アイスブレイク/オリエンテーション/グループ内自己紹介
簡易アセスメント記入—自己の現状チェック

10:00 ●組織人としての心得
・学生と社会人の違い
・私の会社の果たす使命

●ビジネスマナー
・「愛される存在」になるためのビジネスマナー
・言葉遣いと敬語
・応対訪問のマナー①(名刺交換、席次)

17:30 ●1日目終了

2日目 (昼食休憩：45分)

9:30 前日の振り返り、スピーチ演習

10:00 ●ビジネスマナー(続き)
・応対訪問のマナー②(ご案内、お見送り、訪問時のマナー等)

●仕事の基本心得
・教育ゲーム
・仕事の進め方の基本—PDCAサイクル、指示・命令の受け方、報告・連絡・相談の基本など

17:30 ●2日目終了

3日目 (昼食休憩：45分)

9:30 前日の振り返り

10:00 ●ビジネスコミュニケーション力の向上
・ビジネス文書の基本(社内文書、社外文書、宛名書き、メール、SNS)
・良好なコミュニケーションのポイント

●社会人の基本心得と素直な心
・感謝の気持ちをもつ
・仕事を通じたお役立ちの意識をもつ

●3日間の振り返りと職場実践課題
・決意表明

17:30 ●散会

研修後、ご活用企業様へお届けする資料

・受講アンケート ・担当講師からの全体所感

Program

9:30 ●開講 (昼食休憩：45分)

アイスブレイク/オリエンテーション/グループ内自己紹介

10:00 ●これまでの会社生活の振り返りと共有

・成長した点
・現在の問題、課題

13:00 ●仕事力の見直しと強化を図る

・仕事の進め方の基本
・ビジネスマナーの見直し

●なりたい自分の向かう課題の設定
・一年後のありたい姿と、その実現のための課題
・決意発表と相互アドバイス

17:30 ●散会

研修後、ご活用企業様へお届けする資料

・受講アンケート ・担当講師からの全体所感



対 象 新入社員

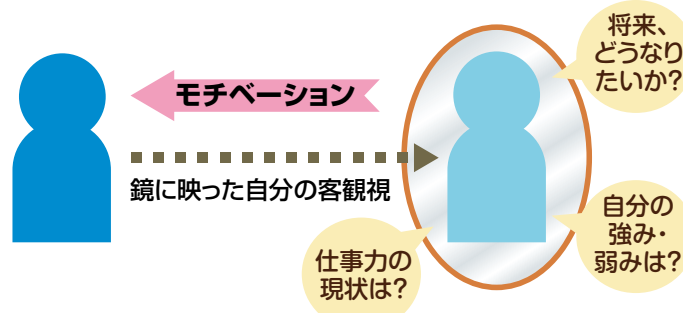
受講料 一般／40,000円+税 VA+会員／36,000円+税
(昼食・資料代含む)

期 間 日帰り1日コース 総学習時間 7.25時間

COURSE CONCEPT

自らの初心を確認し、やる気を高める

- 1.自身の現状を客観視し、課題の整理を行う
- 2.仕事力の基本の強化
- 3.モチベーションの喚起



入社半年～1年目後半ともなると、成功体験だけでなく、失敗・挫折体験も味わう時期です。大切なことは、節目で自己と向き合い、意味を見出して糧とすることです。仕事へのやりがいを高め、ご自身の成長に対する意欲を喚起するきっかけとしていただきます。

●ご活用企業様の声●

「新入社員研修」の内容と受講者の感想が良かったので「新入社員研修 フォローアップコース」にも参加させています。入社後の振り返りと仕事の進め方の再確認をしてもらいたいと思っています。
(人事部長・製造業・社員数500名)

●ご受講者様の声●

・「なぜ、なぜ」を繰り返して課題の解決方法を探すことを忘れずに取り組もうと思った。
(製造業・女性)

・主体的な行動が仕事へのモチベーションややりがいに変わるので、積極的に行動していこうと思います。
(商社・男性)

PHPコーチングシリーズ

既存のコーチングが現場で機能しない理由

「数年前に全管理職に対してコーチング研修を実施したのに、期待していた人材育成上の成果があがっていない」といった嘆きの声を、人事教育ご担当者の方から聞く機会が増えてきました。なぜ、コーチングが機能しないのでしょうか？それは、コーチングの「スキル」が重視され、その根底にある人を活かす「マインド」が軽視されているために、多くの上司が「部下を動かす道具」としてコーチングを利用していることがその原因の一つと考えられます。

「PHPコーチング」とは

PHPでは、人間に対する考え方・姿勢の変革にこそコーチングの最大の意義があるととらえています。すなわち、コーチングをまず哲学（人間観）としてとらえ、その実現方法としてスキルを位置付けています。松下幸之助の人材育成手法や考え方はコーチングに通ずるところがきわめて多く、事例として取り入れていることも大きな特長です。

PHPコーチング研修の基本概念

①人間は誰もが無限の可能性をもっている

- ◆誰もがその可能性の最大限の発揮を望んでいる
- ◆可能性を発揮させるには、適切なサポートが必要
- ※「人間はダイヤモンドの原石のようなものである」(松下幸之助)

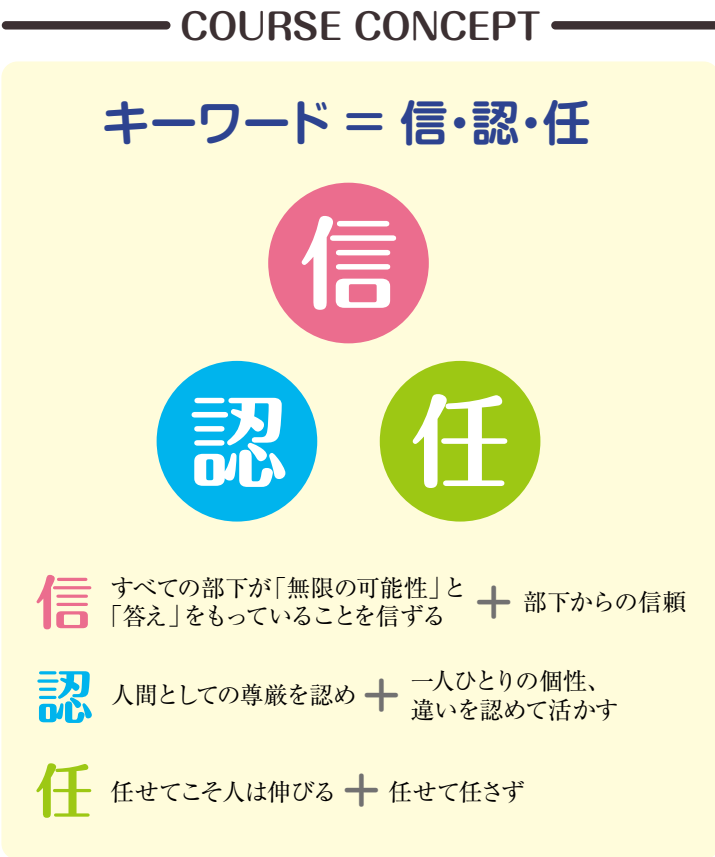
②「答え」はその人自身の中にある

- ◆「答え」とは、ある課題を解決するのに、あるいはある目標を達成するのに、その人自身の能力や可能性を最も有効に発揮する方法・やり方
- ◆人の能力・可能性はみな違う ⇒「答え」は人によってみな違う

【松下幸之助とコーチング】

「最近、企業人教育の分野で、『コーチング』という言葉が盛んに用いられています。人それぞれに与えられている無限の可能性を信じ、これをうまく引き出して育てていくことの大切さが説かれているわけですが、そもそも松下幸之助の人間観とその実践は、コーチングの基本の考え方に徹したものであったと言ってもよいのではないのでしょうか」「『きのう、布団の中でこんなことを考えたんやけど、君どう思う?』というように、来る日も来る日も、『どう思う?』と、質問攻めでした」(PHP研究所刊『松下幸之助 元気と勇気がわいてくる話』岩井虔著より一部抜粋)

コーチングで表現するところの「傾聴」や「拡大質問」を、松下幸之助は普段から使っており、“人は磨けば輝くダイヤモンドの原石”という人間観を常に持ちながら経営に当たっていたのでした。



2日間 PHPコーチング研修 [ベーシックコース]

基礎知識と基本スキルを習得するために

「過去の成功事例が役に立たない」「現場での判断力が求められている」「必要な情報を上司だけがもっているとは限らない」——そんな社会において、欠かすことのできないスキルとして認知されているコーチング。本コースでは、相手の可能性と自主性を引き出すコーチングの基本スキルを身につけるだけでなく、自分自身の可能性を引き出し、さらなるキャリアアップを図っていただくことを目的としています。

対象	コーチングを初めて学ぶ方々、 コーチングの基礎を復習したい方々
受講料	一般／70,000円+税 VA+会員／63,000円+税 (昼食・資料代含む)
定員	18名
期間	日帰り2日間
総学習時間	14.5時間
講師	「PHPビジネスコーチ」上級認定者

「PHPビジネスコーチ養成講座[アドバンスコース]」において、上級認定を取得した講師陣が担当。深いコーチング知識と高いコーチングスキルを持ち、かつ受講者の経験や知識に合わせながら全員を巻き込んだ進捗に定評があります。各講師のプロフィールはPHPホームページを参照してください。

PHPコーチング研修の特長

1.「コーチング的視座」の確立

スキルを学ぶ前に、「部下を育てることが上司の責務である」「誰にでも無限の可能性がある」といった考え方(=コーチング的視座)をしっかりと腹に落としていただきます。

2.指導者に求められるBeing(あり方)を学ぶ

上司として、あるいはコーチとして人の成長に関わるためには、相手にプラスの影響を与えよう、生き方・働き方、人格、見識、人間力が求められます。したがって、PHPコーチング研修では、自分自身を高めるためにどうすればいいか、具体的な課題を明らかにしていただきます。

3.実践的コーチング

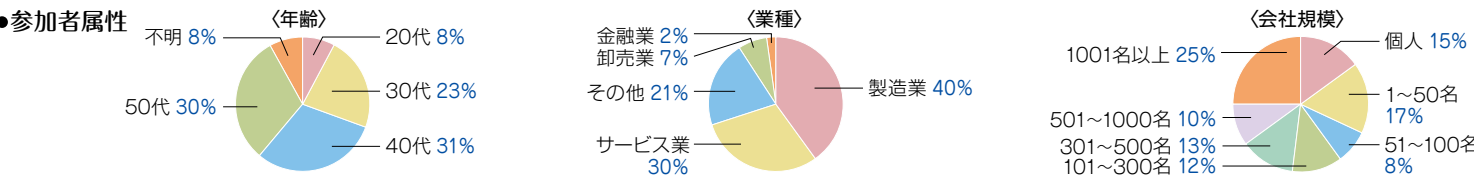
企業の現場の諸問題を解決し、人の成長と組織の発展を実現するために必要なスキルを体系的に学んでいただきます。PHPコーチング研修は、「パーソナルコーチング」ではなく、「ビジネスコーチング」の分野に特化した実践的な内容です。

●ご活用企業様の声●

組織戦略のひとつとして全社的にコーチングに取り組んでいる。その一環として、「PHPコーチング研修 [ベーシックコース]」の受講を推奨しています。(製造業・社員数3000名)

●ご受講者様の声●

- ・途中で話をさえぎらず、キャッチャーミットを構えてじっくり傾聴することを意識しようと思います。(金融業・女性)
- ・今まで思っていたコーチングの概念が変わった。もっと部下の話に耳を傾け、よく理解してあげたいと感じました。(製造業・男性)



6カ月間 PHPビジネスコーチ養成講座 [ベーシックコース]

ビジネスコーチングの学習を通じてリーダーシップを高める

各企業のコア人材にビジネスコーチングの考え方とスキルを提供、実践への応用力を身につけていただき、「企業内ビジネスコーチ」を生み出すことを目的とした6カ月「ベーシック」コース。修了生を対象に認定試験を実施、合格者には「『PHPビジネスコーチ』初級・中級」を授与、修了生対象コースや上級コース（アドバンス、チームコーチ）にもお進みいただけます。

対 象	企業内ビジネスコーチ、プロコーチを目指す方々
受講料	一般／420,000円+税 VA+会員／378,000円+税 (全6回、資料代・昼食代・初回の懇親会費含む)
定 員	20名
期 間	全6回(研修7日間+認定試験1日)
総学習時間	58時間(認定試験を含む)

Program	
1日目	● コーチングとは何か ● 言語的要素と非言語的要素、観察測定 ● ラポール ● バックトラックフレーム ● 部下との良好な人間関係の築き方 ● GROWモデル
2日目	● 質問、承認、支持、アドバイス ● 心理的成長段階 ● 開発レベルに応じたコーチングのポイント ● 適格な目標の条件 ● SMARTモデル ● 目標計画設定
3日目	● フィードバック、エンパワーメント ● メタポジション・プロセス・モデル ● 行動傾向&対人関係スタイル
4日目	● ビジネスリーダーの一般的コンピテンシーの自己評価 ● 勇気づけのメッセージ ● メタ成果、メタモデル
5日目	● 制限を排し、柔軟性を開発する5つの鍵 ● アイデンティティと価値・信念 ● セルフコーチングの基本 ● ミッション、ビジョン、バリューズ ● アライメント・モデル ● モティベーションの理論
6日目	● リフレーミング ● ビジネスコーチに必要な論理的思考 ● クオリティ・マネジメントサイクル ● GAPSグリッド
7日目	● 設問のスキル ● コーチングの指向性 ● ビジョンと中長期目標 ● 部下のブレイクスルーを支援するスキル ● コンプリーション(目標計画の完了、まとめ)
試験	● 認定試験(実技試験・筆記試験) ● 完了のコーチング

講師プロフィール

田近秀敏

1957年生まれ。早稲田大学、松下政経塾を経て、(有)コォ・クリエイト・ジャパンを設立。(株)リーダーシップチーム・コンサルティング代表取締役。(株)日本チームコーチング協会取締役。米国NLP（神経言語プログラミング）協会認定トレーナー。プロ・コーチとして多くのクライアントにコーチングを行なうとともに、企業に対する経営コンサルティングや研修講師としても活動。

ご受講者様の声

「コーチング」を勉強して、いかにコミュニケーションが大切かを学んだ。これまで「努力と忍耐」で部下を叱ってばかりいた鬼上司の私には新たな指導方法を得たように思う。（サービス業・男性）

参加者属性

★ホームページでも詳しくご案内

PHPビジネスコーチング講座ラインナップ

ベーシックコース（6カ月）
未認定・初級・中級を判定

→

ベーシック初級・中級認定者対象
アドバンスコース（4カ月）
初級・中級・上級を判定

→

アドバンス中級・上級者対象
PHPチームコーチ
養成講座（3カ月）

→

チームコーチ養成講座修了生対象
PHPチームコーチ
認定講座（2日）

ホームページでは、「修了生の学びの事例」や受講生への特典等を掲載しております。

PHPビジネスコーチ養成講座 修了生倶楽部

<http://www.php.co.jp/coach/>

テーマ別コース

1dayセミナー ロジカル・プレゼンテーション入門研修

納得感を高める「まとめ方」と「伝え方」

人を動かし、仕事を円滑に進める上で、自分の考えを相手に納得感をもって理解してもらうことが重要です。そのためには、収集した情報を整理・分析→考えのまとめ→わかりやすく伝達、という一連の流れ、すなわち「ロジカル・プレゼンテーション」の考え方とスキルを理解・習得しておく必要があります。本コースでは、演習を通じてそのノウハウを学び、職場で実践できる基本的なスキルを身につけていただきます。

対 象	論理的な思考法や効果的なプレゼンのコツを習得したい方々
受講料	一般／40,000円+税 VA+会員／36,000円+税 (昼食・資料代含む)
定 員	18名
期 間	日帰り 1日コース
総学習時間	7.25時間

コースポイント

- ①論理的なものの見方・考え方のポイントが理解できる。
- ②実践演習を通じて、情報整理分析のノウハウを学ぶ。
- ③わかりやすいプレゼンテーションのコツを、発表とフィードバックを通じて習得し、職場ですぐに実践できるようになる。

講師メッセージ

潮田、滋彦

PHPゼミナール・講師

論理的に話を組み立て、わかりやすく伝える。2つのポイントを1日でコンパクトに学んでいただきます。

1dayセミナー 仕事の“段取り力”強化研修

PDCAサイクルの正しい回し方を体得する

PDCAサイクルが仕事の効率や成果にいかに密接に関連しているかを理解したうえで、それを正しく回すために必要な周辺スキルも総合的に学習します。

対 象	仕事の基本を身につけたい若手～中堅社員の方々
受講料	一般／40,000円+税 VA+会員／36,000円+税 (昼食・資料代含む)
定 員	18名
期 間	日帰り 1日コース
総学習時間	7.25時間

T: 目標・期限付きで「目指すべきゴール」
P: 計画・目標達成に繋がる「戦略的シナリオ」
D: 実行・計画実践に向けて「動機づけされた活動」
C: 検証・評価・解決すべき「問題点の明確化」
A: 修正・対策・問題解決を実現する「対策立案と実行」

講師メッセージ

江口 肇

PHPゼミナール・講師

仕事の段取りを高めるPDCAサイクルの回し方と、その周辺の実務である報連相やコミュニケーションなども総合的に学習していただきます。

Program	
9:30 ● オリエンテーション	(昼食休憩: 45分)
● ロジカルな思考法	ロジックツリーによる構造化／階層合わせ、表現合わせ／MECE／情報整理／フレームワーク
● プレゼンテーションの基本	プレゼンの3要素／効果的な表現方法／発声のポイント
13:00 ● プレゼンテーション実習	ロジカル・プレゼンテーション演習／発表と相互フィードバック／講師によるフィードバック
17:30 ● 散会	※潮田、滋彦が監修・執筆した通信教育「ロジカル・プレゼンテーション実践コース」(PHP研究所刊)のご活用もおすすめています。詳細はホームページでご案内中！ http://www.php.co.jp/tra/

ご受講者様の声

自分の考え方を正しく効果的に伝える技術は必要であると学びました。（商社・男性）

Program	
9:30 ● オリエンテーション	(昼食休憩: 45分)
● 仕事のあり方を考える	仕事の意味／成果を出すための責任感
● 段取り8分、仕事2分	段取り力が高い人の特徴／段取り力の構成要素
13:00 ● 目標達成のマネジメント	PDCAサイクルの構造／PDCAサイクルの正しい回し方／まず正しい計画立案／報・連・相による情報共有がカギを握る／相互理解を高める伝え方、受け止め方／ワンランク上の考え方:T-PDCA
● 質疑応答	
17:30 ● 散会	

ご受講者様の声

- ・優先順位や目標設定の考え方について特に参考になりました。（サービス業・男性）
- ・T-PDCAのサイクルを明日から実践していこうと思います。（製造業・男性）

20

21

1day
セミナー

中途採用社員研修

新しい職場への適応と即戦力としての期待に応える

中途採用社員がやる気と能力を存分に発揮するためには、求められている役割を正しく認識すること、それに応える自らの力と会社の考え方や風土を客観的に認識すること、そしてその力を存分に発揮するための仕事力・対人関係力を高めることが重要です。本コースでは、本人がすでに持っている力を新しい職場で十二分に発揮してもらうために必要なマインド(仕事に対する使命感と素直な心)とスキル(プロとしての仕事術)を学んでいただきます。

対 象	中途採用社員の方々		
受講料	一般／40,000円+税 VA+会員／36,000円+税 (昼食・資料代含む)		
定 員	18名	期 間	日帰り 1日コース
		総学習時間	7.25時間

- 中途採用社員のコースポイント
- ①即戦力として期待されていることを正しく認識する

②新しい職場でより良好な人間関係を築いていくための考え方とスキルを学ぶ

③自分の強みや価値観を理解した上で、なりたい姿に向かうための課題を設定する

Program	
9:30 ● オリエンテーション	(昼食休憩：45分)
● 中途採用社員に期待されていること	
・ 私たちに求められていることは何か	
・ 即戦力としての期待と職場活性化への期待	
・ プロに求められる仕事術	
13:00 ● より良好な人間関係を築くポイント	
・ 仕事上の人間関係を良くするポイント	
・ コミュニケーションのスキルアップ	
・ 傾聴力、伝える力	
・ 相手のタイプに応じたコミュニケーション	
● なりたい自分に向かう課題の設定	
・ 自身のキャリアアンカー (やるべきこと、できること、やりたいこと) の把握	
・ 1年後のなりたい姿と、実現のための課題設定	
17:30 ● 散会	

1day
セミナー

メンタルヘルスケア実践研修

ストレスチェック制度をより活かすために

昨今、メンタルヘルス上の問題に対する対策だけでなく、未然予防の観点から「メンタルヘルス・ラインケア」の考え方と取り組みが重要性を増してきました。本コースでは心身ともに健康で活力ある職場づくりのために、必要な知識と情報を学んでいただきます。

対 象	メンタルヘルス対策のご担当者		
受講料	一般／40,000円+税 VA+会員／36,000円+税 (昼食・資料代含む)		
定 員	18名	期 間	日帰り 1日コース
		総学習時間	7.25時間

- コースポイント
- ①ストレスチェック実施後の対応など、企業として取り組む課題を明確にする。

②現場管理職のフォローの仕方を具体的に学ぶ。

③具体的な事例研究を通じて、さまざまな問題への対処法を考える。

●講師メッセージ●



若林邦江 PHPゼミナール・講師
ストレスに負けない人と組織をつくるためのポイントをわかりやすくお伝えします。

Program	
9:30 ● オリエンテーション	(昼食休憩：45分)
● メンタルヘルス対策の重要性	
・ メンタル不調者が増えた背景	
・ コンプライアンスとメンタルヘルス対策	
・ ストレスチェック実施後の対応	
● メンタルヘルス・ラインケアの考え方と具体的な取り組み	
・ 一次予防、二次予防、三次予防について	
・ 会社が果たす役割―上司が果たす役割	
・ メンタル不調の未然予防	
・ 部下のストレスサインに気づくためのコミュニケーション	
・ 復職支援について	
13:00 ● 事例研究―具体的な状況下での対応の仕方	
※事前に準備した複数の事例について受講者全員で検討します	
● 心身ともに健康で活力ある職場づくりのために何をすべきか	
17:30 ● 散会	

●受講者様の声●

グループワークや発表の機会も多く、積極的に参加できました。ストレスチェック実施後の対応についても学べたので社内に持ち帰り実施します。(製造業・女性)

1day
セミナー

「新入社員研修の進め方」研修

テキスト『[新版]仕事の基本とビジネスマナー』(PHP研究所・刊)を使って

本セミナーでは、どうすれば効果的な新入社員研修を運営できるか、また事前にどのような準備をすればいいかなど、そのノウハウをプロの講師が伝授いたします。新入社員研修をご担当予定の社内講師の方におすすめのセミナーです。

対 象	新入社員研修を担当される社内インストラクターの方々 ※初めて、もしくはこれから担当される方向けの構成となっております。あらかじめご了承ください。 ※個人、同業の方のご参加はお断りしています。		
受講料	一般／40,000円+税 VA+会員／36,000円+税 (昼食・資料代含む)		
定 員	18名	期 間	日帰り 1日コース
		総学習時間	7.25時間

●受講者様の声●

解説と体験を交互に実践できたので、理解が早かった。名刺交換のワークでは相手の方にOKを出してもらえたので、新入社員への指導に自信ができました。



(製造業・女性)

※テキスト『[新版]仕事の基本とビジネスマナー』

研修インストラクター養成講座

「基本プログラム2日間」
「応用プログラム5日間」

受講者に前向きな変化を促すインストラクションスキルを修得する

企業(団体)内研修講師としての実力を高めるための、個別指導・相互研鑽を学習の柱とした、少人数制本格講座です。研修講師としての「あり方」にも焦点をあて、「あの講師は何かが違う!」と言われるようなスキルとリーダーシップを開発します。応用プログラムで実施する認定試験では、受講者のスキルレベルに応じたPHP認定証を授与いたします。

	基本プログラム	基本&応用プログラム
対 象	企業(団体)内研修講師(あるいは候補者)の方で、インストラクションの基本を学びたい方 ※研修企画会社など同業の方のご参加はご遠慮願います。	プロ講師に準じる高度な応用スキルと知識を身につけたい方
受 講 料 (いずれも資料・昼食代含む)	一般／90,000円+税 VA+会員／81,000円+税	一般／230,000円+税 VA+会員／207,000円+税
定 員	15名	10名
期 間	2日間	研修5日間+認定試験1日
総学習時間	15時間	43時間(認定試験含む)

●講師メッセージ●



今村恵理 PHPゼミナール・講師
実践的なプロのインストラクション・スキルはもちろん、インストラクターに求められる「あり方」も学んでいただきます。

Program	
9:30 ● オリエンテーション	(昼食休憩：45分)
● 解説と討議 新入社員研修の目的	
・ 最近の新入社員像	
・ 新入社員研修の目的	
・ 学生から社会人への意識の切り替え	
● 解説と演習 インストラクションスキルの基本	
・ 参画型研修の実習	
・ グループ討議の進め方	
・ 受講生を惹きつける工夫	
・ ほか	
13:00 ● 解説と演習 新入社員研修の実習	
テキスト [新版]仕事の基本とビジネスマナー』を活用した研修(2日コース)の進め方	
【1日目】「社会人への意識改革と仕事の基本の理解」	
・ 「学生と社会人の違い」の討議と解説の進め方	
・ 「仕事の基本」の効果的な教え方	
【2日目】「ビジネスマナー」	
・ 良好な対人関係を築くためのポイント	
・ ビジネスマナーの基本	
・ ほか	
17:30 ● 散会	

Program	
基本プログラム	
研修講師の役割とあり方／研修の企画準備段階でなすべきこと／呼吸、発声、滑舌／参加者の心を掴むプロローグ&アイスブレイクの技法／質問への答え方、コメント力の高め方、難しい受講者への対処法／わかりやすい教材の条件／インストラクション実習	
応用プログラム	
※「応用プログラム」のみの受講はお受けしておりません。	
エクセレントなプレゼンテーション／教育ゲームの効果的な運営と、気づきの引き出し方のポイント／研修技法の種類と使い分け／ファシリテーションスキル／インストラクション実習／人間の心理構造に基づくプログラムデザインのポイント／インストラクションスキルを維持向上させるポイント／認定試験(実技・レポート)	
※スキルレベルに応じて、PHP認定・研修インストラクター「初級」「中級」「上級」のいずれかの資格を授与	